

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日 平成 29 年 3 月 21 日

事務事業名: ひとり親家庭等入学祝金支給事業. 事業区分: 新規/継続, 単独/補助, 単独. 事務事業No: 020203000459. 所属課: 児童福祉課. 実施年度: 2017年度. 事業期間: 単年度繰返し (年度~).

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. ①内容: 【事務事業の内容】 3/1現在において入学児童を有するひとり親家庭等の保護者に対し、中学・高校入学時に経済面の支援として祝金30,000円を支給する. 【事業費の内訳】 扶助費. ②内容: 【業務の内容】 ・1月までに広報等により市民に周知し2月1日から28日までに申請書の受付をする. ・3月中旬までに審査・決定をし3月末に祝金を支給する. 【実際の活動】 1月広報周知、2月申請受付、3月審査・決定、支給.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. ①手段 (担当者の活動内容) ④活動指標 (活動量を表す指標) ②対象 (誰、何を対象にしているのか) ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標) ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標).

(3) 投入量 (事業費) の推移. 27年度 (実績), 28年度 (実績), 29年度 (計画), 30年度 (目標), 31年度 (目標), 期間限定総投入量. 事業費内訳: 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源. 人件費: 正規職員従事人数, 述べ業務時間, 人件費計 (B), トータルコスト (A)+(B).

事業費の内訳. 28年度事業費 実績 (千円): 20 扶助費 2,580. 29年度事業費 予算 (千円): 20 扶助費 2,700. 合計: 2,580 / 2,700.

(4) 当該年度の実施内容. 29年度の事業内容, 30年度の事業内容, 31年度の事業内容. 実施内容: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	ひとり親家庭等入学祝金支給事業	事務事業No.	20203000459	所属課	児童福祉課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 父子家庭の支援として 昭和51年に旧真壁町で制定した母子家庭等養育手当金(年1回10月支給)の廃止に伴い、中学・高校入学児童を監護しているひとり親家庭等の保護者に対して入学時の経済的負担軽減となるよう新たに制定された。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ ひとり親等からは入学時経費の負担軽減になるとして喜ばれている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 児童福祉の増進につながり、市の政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ひとり親家庭の支援事業であるので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ひとり親等に限定されており、向上の余地がない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ひとり親家庭を支援するため廃止、休止することができない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 期間も短く、効率的な事務処理を実施しているので削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である ひとり親等に対するものであり、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点） ホームページやお知らせ版に掲載(H29年1月)し、児童扶養手当現況届の該当者には通知(7月)に入学祝金制度の案内通知を同封したが申請が少なかった。児童扶養手当やマル福に該当しないひとり親の把握が難しいため、個人宛に通知ができない(不公平になってしまうため)のが原因だと思われる。																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">✕</td> <td style="text-align: center;">✕</td> <td style="text-align: center;">✕</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	✕	維持			✕	低下		✕	✕	✕
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	✕																					
	維持			✕																					
低下		✕	✕	✕																					
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果																									
コスト削減優先度評価結果																									

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>